



2月28日 授業参観 (最終)



6年生を送る会



最終号 (第14号)
 令和7年3月19日
 福崎町立田原小学校
 校長 村上 克也

6年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます

6年生のみなさんは、学年目標「～絆～ 率先、協力、笑顔」のもと、田原小学校のリーダーとして学校を牽引してくれました。登下校のときには、班のみんなが安全に登校できるように下級生を気づかいました。運動会や音楽発表会などの行事では、みんなの気持ちを一つにして活動しました。また、あいさつ運動、学校行事の準備や運営、卒業プロジェクトなど、学校のために裏方の仕事もしっかりとやってくれました。自分たちで判断し、考えて行動できるようにがんばっているところがとても素晴らしかったです。また、落ち着いて学習に取り組んだり、メリハリをつけて行動したりするなど、下級生の手本となっていました。みなさんの姿はきっと次の学年へ引き継がれていくと思います。

中学校でも活躍してくれることを期待しています。



～卒業生のみなさんへ～

以前、朝会で「エジソンは何回失敗したでしょうか？」という話をしました。卒業する皆さんにエジソンの話についてもう少し詳しく伝えたいと思います。

トーマス・アルバ・エジソンは、生涯で1300もの発明をしたと言われています。最も有名なものが白熱電球ですが、ほかにも電話機や蓄音機など数々の発明をしました。発電などの電気事業、映画を見たり、電話をしたり、音を記録したりすることができるのは、すべてエジソンの発明がもとになっています。



『夜でも昼のように明るく照らされた世界を作りたい。』そんな思いからエジソンは白熱電球を発明しました。もちろん最初からうまくいったわけではありません。長時間電気を出し続けるためには、フィラメントという電球の中の光る細い線が、電気を通して熱くなっても切れないことが必要でした。フィラメントを何で作るかが一番の課題でした。新しい素材を試しては失敗、また新しい素材を探して、試しては失敗、その繰り返しでした。エジソンは2万回近く実験を繰り返したと言われています。工場で手に入る材料では全部うまくいかなかったため、植物でやってみることにしました。ブラジルのアマゾンの密林やフロリダの湿地など、世界中から植物を集めて研究しましたが、どれもうまくいきませんでした。そしてようやくフィラメントに適したものを見つけました。それは、京都の岩清水八幡宮の竹でした。白熱電球の誕生には、日本が大きくかかわっていたのです。こうして白熱電球が生まれました。

初めて光を灯した1879年、3000人もの人が集まり、暗闇を昼のように照らす光に感動したと言われています。このことは新聞記事にも取り上げられました。ある新聞記者が「何万回も失敗して、あきらめることはなかったのですか。」と質問すると、エジソンは「I have not failed. 私は失敗なんかしていない。この方法では、電球は光らないという発見をしてきたのだ。それは、失敗じゃなくて、その方法ではうまくいかないことがわかったから成功なんだ。」と答えたそうです。また、次のようなことも言っています。「私たちの最大の弱点はあきらめることにある。成功するために最も確実な方法は、常にもう1回だけためしてみることだ。」エジソンがもし途中であきらめていたら、私たちの生活は、暗闇のままだったかもしれません。

「天才とは1%のひらめきと99%の汗である。」というエジソンの有名な言葉があります。エジソンはうまくいかなかった実験の数々を「汗」と表現しています。エジソンのように多くの成功をしている人は、多くの失敗も経験しているということだと思います。

エジソンは2万回もの挑戦をして白熱電球を発明しました。みなさんは、これから中学生になるとこれまで以上にうまくいかない、思いどおりにならないことがあると思います。でも、人は、何回もうまくいかない経験をして、それでもまた挑戦して成長していくのだと思います。エジソンのように失敗や間違いをおそれずに、いろいろなことに挑戦して自分の可能性を伸ばしてほしいと思います。

1年生から5年生のみなさん 修了おめでとうございます

1年生から5年生は、24日(月)に1年をしめくくる修了式を行います。「修了証書」は1年間がんばってきたという証です。1年生80名、2年生78名、3年生80名、4年生77名、5年生76名全員が、学校、家庭、地域でいろいろなことを乗り越え、大きく成長しました。それぞれの学年の修了、おめでとうございます。

この1年間で「できるようになったこと」がたくさんあります。勉強や運動だけではありません。自分の気持ちをコントロールする方法、友達との上手な付き合い方など、生活の中にもたくさんあると思います。それが、みなさんの成長です。また、反対に「もっとがんばっておけばよかった」「これは、なかなかできなかつたな」ということもあると思います。

春休みにおうちの人と話をし、1年間を振り返ってみてください。よかったことはさらに伸ばせるように、できていなかったことは、これからのめあてとして、新しい学年のスタートに向けて準備をしてほしいと思います。

1年間 ありがとうございます

令和6年度も残すところ卒業式と修了式を残すだけとなりました。今年度も地域の皆様、保護者の皆様に支えていただき、大過なく年度末を迎えることができました。

保護者の皆様には、PTA活動をはじめ、本校の教育活動にいつもご協力いただきました。地域の皆様には、登下校の立ち番や児童の付き添い、校地内での見守り活動など、子どもたちが安全に過ごせるようにご協力いただきました。また、子どもたちが多様な体験ができるように、ゲストティーチャーとして本校教育を支えていただいた方も多数ありました。



お世話になったすべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

令和7年度も今年度と同様に、皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

人材コンサルティング会社アシスト様より寄付をいただきました

人材コンサルティング会社アシスト様から、今年も田原小学校に多額の寄付をいただきました。代表取締役 大砂 彰様は、健全な身体的基础を作る大切な成長期の子どもたちのスポーツ用具の購入に役立ててほしいということで、毎年、営業所近隣の小学校に寄付をされています。



田原小学校では、今年度は体育の授業で使用するティーボールスタンド2台とバット1本、県の陸上大会で使用するスパイク8足を購入させていただきました。大切に使用させていただきます。

アシスト様、ありがとうございました。

6年生を送る会

3月7日(金)に5年生が中心となって『6年生を送る会』を行いました。はじめの言葉のあとは、「6年生ビンゴ」で楽しみました。そして、各学年からのプレゼントもありました。1年生からは中学校に羽ばたいていけるように「羽」、2年生からはメッセージカード、3年生からは帽子、4年生からは名札、5年生からは寸劇とダンス。どの学年のプレゼントも「おめでとうございます」と「ありがとうございました」の気持ちがいっぱいあったと思います。最後に6年生から各学年に向けたお礼のメッセージがありました。会場全体がとても温かい雰囲気となりました。



この集会は、5年生が中心となって実施した初めての集会でしたが、準備も当日の運営もしっかりとやってくれました。

卒業記念品 ありがとうございました

6年生の皆さんから、卒業記念品としてテントを寄贈していただきました。テントが老朽化し、運動会の前には、他の学校に借りているような状況です。このような中、テントを寄贈していただき、たいへん嬉しく思っています。

これから行事で有効に使わせていただきます。21日の卒業式には、体育館後方でご披露させていただきます。ありがとうございました。

4月の主な行事予定

日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
4	金	新学期準備 新6年生登校	19	土	兵庫リレーカーニバル（～20日）
6	日	春の全国交通安全運動（～15日）	21	月	全国学力学習状況調査
7	月	離任式・着任式・始業式 11:30一斉下校			児童質問調査（オンライン）
8	火	入学式 給食開始（2年生以上）	22	火	家庭訪問
11	金	第1回PTA地区幹事会	23	水	家庭訪問
17	木	6年生全国学力学習状況調査 （国語・算数・理科）	24	木	家庭訪問
18	金	授業参観 PTA総会	29	火	昭和の日 フクちゃん読書の日



【お知らせ】

* 18日（金）授業参観・PTA総会

- ・授業参観（2校時）に引き続き体育館でPTA総会を実施します。
- ・PTA総会では、令和6年度の報告、令和7年度の教育方針やPTA活動計画をお話させていただきます。何かとご予定のあることと思いますが、ご出席をお願いします。

* 22日（火）から3日間、家庭訪問を実施します。訪問時間帯については、新学期が始まってから各担任よりご連絡します。

22日（火）田尻・西野・吉田・八反田

23日（水）長目・中島・上中島・西光寺

24日（木）辻川・井ノ口・北野・大門・加治谷・亀坪

* 4月中の1年生下校は、13:30です。

